



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第18巻  
第9号) 編集後記・購読要項・投稿  
内規

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第18巻第9号) 編集後記・購読要項・投稿内  
規. 泌尿器科紀要 1972, 18(9): 780-780

ISSUE DATE:

1972-09

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/121416>

RIGHT:

# 泌 尿 器 科 紀 要

第 18 巻 第 9 号

1972年9月

随想 生殖の内分泌を知ろうとする.....	東条 伸平	647
腎不全時の尿中ならびに血中 glucocorticoid の変動にかんする臨床的研究 第2編:慢性腎不全時に長期血液透析患者における血中 glucocorticoid の変動について.....	川村 寿一	649
高血圧症例における Benzothiazepine 誘導体 (CRD-401) の降圧・腎血流量 増加・Na 利尿作用.....	櫻井 勲・栗田 孝・永野 俊介・園田 孝夫	695
糖尿病を合併した腎尿管管性アチドーシスの1例.....	長田 尚夫・穂坂 正彦・武田 尚	708
紫外線膀胱鏡による膀胱腫瘍の診断にかんする研究—とくに発色蛍光色調の 由来について—.....	野田 定・成瀬 靖悦・伊藤 泰二	715
Prune belly syndrome の1例.....	竹内 秀雄・吉田 修	724
尿道上裂の2例.....	田戸 治・松木 暁・福重 満・仁平 寛己	731
睾丸転移をきたした前立腺癌の1例.....	加藤 篤二・岡田謙一郎・中川 清秀・福山 拓夫	738
左睾丸に原発したと思われる睾丸細網細胞肉腫の1例ならびに内外50症例の 文献的考察.....	三国 友吉・田倉 弘・田端 運久	743
尿管筋電図的にみた新しい鎮痙剤 SA-504 の効果.....	阿岸 鉄三・広岡九兵衛・寺杣 一徳・大野三太郎・石神 襄次	757
60% diatrizoate 使用による drip infusion diuretic pyelography の検討 .....	杉田 篤生・川村 俊三・小津 堅輔・石崎 允・新井 元凱・岡村 知彦	765
編集後記・購読要項・投稿内規.....		780

## CONTENTS

Editorial: Endocrinology of Reproduction.....	S. Tojyo	647
Clinical Studies on the Change of Blood and Urinary Glucocorticoid in Renal Failure. Part II. The Change of Blood Glucocorticoid in Chronic Renal Failure, Especially in Regular Hemodialysis Patients.....	J. Kawamura	649
Antihypertensive, Vasodilating and Sodium Diuretic Actions of d-cis-Isomer of Benzothiazepine Derivative (CRD-401).....	T. Sakurai, T. Kurita, S. Nagano and T. Sonoda	695
Renal Tubular Acidosis combined with Glycogen Storage Disease: Report of A Case.....	T. Osada, M. Hosaka and T. Takeda	708
Studies on Fluorescence Cystoscopy—Observations on the Different Fluorescence of Normal and Malignant Tissue Stained <i>in vivo</i> by Acridine Orange—.....	S. Noda, Y. Naruse and S. Itō	715
Prune Belly Syndrome: Report of A Case.....	H. Takeuchi and O. Yoshida	724
Epispadia of the Urethra: Report of Two Cases.....	O. Tado, S. Matsuki, M. Fukushige and H. Nihira	731
Carcinoma of the Prostate with Metastasis to the Testis: Report of A Case .....	T. Katō, K. Okada, K. Nakagawa and T. Fukuyama	738
Reticulum Cell Sarcoma with Primary Manifestation in the Left Testis: Report of A Case and A Statistical Survey of 50 Case Reports in Japan, Europe and U. S. A. ....	T. Mikuni, H. Takura and K. Tabata	743
Electromyographic Studies on the Effect of SA-504, A New Antispasmodic, upon Peristaltic Movement of the Ureter.....	T. Agishi, K. Hirooka, K. Terasoma, S. Ōno and J. Ishigami	757
Clinical Studies on Drip Infusion Diuretic Pyelography with A 60 per cent Diatrizoate.....	A. Sugita, S. Kawamura, K. Ozu, M. Ishizaki, M. Arai and T. Okumura	765

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室  
Department of Urology, Faculty of Medicine,  
Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor: Prof. Tokuji KATō

寄 附



## 編 集 後 記

8月18日筆者は教室の沢西、高橋、吉田の3君とともにタイ国大学病院の医療状況、泌尿器疾患の調査を目的としてバンコックにおもむいた。首都バンコックは曾遊の地であり、戦前は日本の明治、大正時代に匹敵する豪であったが、今や東南アジア随一の国際的な大都会になっており、大都会高層が相ならび、車のラッシュ、道行く人の多彩な人種像、ミニスカート姿の婦人などが目につく。この国第一のチュラロンコン大学では古典的なタイの歴史がしのばれ、病院も南国風な多くの病棟に分かれ、看護婦の多いのも注目される。新しい点ではすでに4階建ての人工腎センターまでが完成されている。マヒドン大学付属のシリラート病院はメナム河畔にあり、多くの患者にみちあふれた繁栄を示している。以上の2カ所において本邦の腎不全、尿石症、膀胱癌の現況を述べ、サンパン教授は多くの専門家と意見を交換したが、この地でも尿石症のほか最近では前立腺肥大症、膀胱癌が増加しているという。なお分院であるラマチボディ病院はこれとは対照に SEATO ならびに米系資本で建てられた最も斬新な病院と研究所ができており、尿石学者アラー教授よりタイ国における尿石症の現況をうけたまわった。そのほか熱帯研究所、癌センター、日本大使館、京大東南アジアセンターを訪問、8月26日にはタイ北部の古都チェンマイの大学を訪れた。自然に恵まれた日本内地ではみられぬ広大な環境にあり、病院もまた豪壮雄大である。ここでも同様の講演をおこなったが話題の中心は尿石症となる。ベンジャパン教授は多数の医局員の歓迎をうけた。8月31日台北に向かい、台湾大学附設医学院を訪問、江、謝兩教授より入院外来の患者見学後前回同様の講演会を開き最も活発な討論がおこなわれた。中途医学院主催の盛大な歓迎会にあずかり、9月3日ぶじ帰学した。すでに内地は重陽の節句もすぎ秋らしくなっていた。本号の随想には東条教授のご執筆を掲げた。

## 購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円(送料とも)前納していただきます。  
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限り、口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間12ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

4. 新規に個人で入会のかたには最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

## 投 稿 内 規 (1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。  
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C,  $\mu$ , %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR など、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。

7. 文献の書式は次のようにしてください。

- A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)

例 1) 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 1955.

2) Lazarus, J. A.: J. Urol., 45: 527, 1941.

文献名は正式略称を用いてください。

例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等

- B 単行本の場合 著者氏名: 書名. 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次.

例 1) 加藤篤二: 日本泌尿器科全書. Vol. 5, p. 175, 金原出版 & 南江堂, 東京, 1960.

2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr.: Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.

8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等には実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。

9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。

10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。

11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けはいたしません。

12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第18巻 第9号

1972年9月25日 印刷

1972年9月30日 発行

定価150円(送料別)

編集発行人 加藤 篤二

顧問 稲田 務

発行所 泌尿器科紀要編集部

606 京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部泌尿器科学教室 電話(075)751-3327(直通)

印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入